



指もんは大人になっても変わらないの

指もんが教えてくれること

指もんの形には、波状のものやうず状のものなどがあります。それぞれの指もんのみの深さやはばは、大人になると大きくなりますが、指もんの形やならび方は、大人になっても、生きている間一生変わりません。また、それぞれの指の指もんの形とならび方は、人によってすべてちがうため、個人を、本当にその人であると判断するのに利用されたり、はんざいのそうさにも利用されています。

指もんがみんなちがう理由はわかっていない

指もんの形は、親から子へと遺伝することが多く、親と同じ形の指もんを、多くもった子どもが生まれたりするといわれています。しかし、遺伝するといっても、子どもはお父さんとお母さんから、それぞれその特徴を遺伝しているので、お父さんやお母さんと、まったく同じ指もんの形や、指もんのならび方をしていません。そして、なぜ指もんが、人によってちがうかという理由は、今のところわかっていないのです。

また、指もんは、すべり止めのためにあるのではないかと、いわれていますが、これも、本当のところは、まだわかっていないのです。わかっているのは、今までに、同じ指もんの人が、一人も見つかっていないということだけなのです。（監修・保志 宏）

